

# 日田市の求める小中連携教育

## ～義務教育9年間の学びをつないだ「生きる力」の育成～

### 小中連携教育とは

学習指導面や生活指導面での情報を分かち合い、小学校と中学校との隔たりをなくして、なめらかにつないでいくことにより、子どもたちを9ヶ年かけて育てていく教育です。



#### 前期(小1～小4) ＝基礎＝

- 学び方を知り、学ぶ楽しさを体験する時期。
- 基本的な生活習慣を身につける時期。



#### 中期(小5～小6) ＝定着＝

- 学び方を定着させ、学ぶ意欲を高める時期。
- 規範意識を高め、協調性を育てる時期。



#### 後期(中1～中3) ＝発展＝

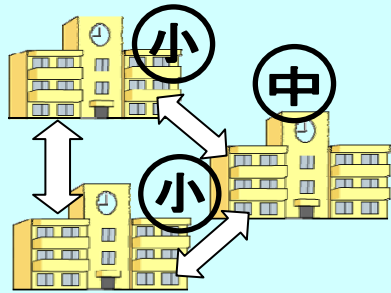
- 知識や技能を活用し、主体的に学習に取り組む態度を養う時期。
- 自己肯定感を高め、自立する力を養う時期。



### 中学校区別小・中学校の連携

#### 【取組例】

- 小・中の教師が互いの授業観察や授業の実践交流などを行い、指導法の共通化を図るとともに児童生徒のきめ細かな実態把握に努めます。
- 生活のきまりや学習きまりの一部を小・中共通したものにしていきます。



#### 【実施校】

- 東部中 — 咸宜小・若宮小・三芳小
- 三隈中 — 光岡小・朝日小・石井小
- 南部中 — 日隈小・高瀬小
- 北部中 — 桂林小・三和小
- 戸山中 — 小野小
- 東有田中 — 有田小

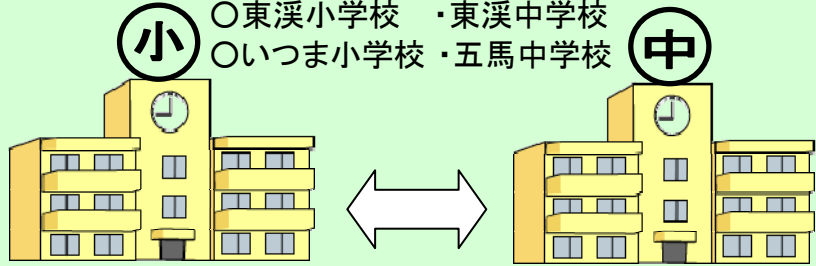
### 施設分離・隣接型小中一貫教育

#### 【取組例】

- 小・中それぞれの教育課程の一部を連携させた教育課程を編成します。
- 児童生徒が相互に移動することにより、小・中合同で、児童会・生徒会活動、学校行事などに取り組みます。
- 中学校の音楽や英語の教員が、小学校の音楽の授業や外国語活動において、乗入れ授業を行います。

#### 【実施校】

- 前津江小学校・前津江中学校
- 東溪小学校・東溪中学校
- いつま小学校・五馬中学校



### 施設一体型小中一貫教育

#### 【取組例】

- 一つの学校教育目標のもと児童生徒を育てていきます。
- 義務教育9カ年を一体的に捉えた教育課程を編成します。
- 小1から中3までの異学年交流を積極的に進めます。
- 教師が相互に乗り入れて授業を行っていきます。

#### 【実施校】

- 大明小・中学校 (平成25年度開校)
- 津江小・中学校 (平成26年度開校)
- 大山小・中学校 (平成27年度開校)

